

平成十九年 東京都町田市立鶴川中学校演劇部 発表会用台本

タイトル ..

「PI・KYA・MO〜夜明け前の約束〜」

原案・鶴川中学演劇部 作・曳田愛音

キャスト

アスカ

ユリ

タクマ

ミユキ

暗

照明

効果音 蟬

舞台中央に、学校の勉強机が四つ、前向きに二列に並んでいる。手前の二つの上に、アスカとユリ、奥の席にミュキが座っている。

アスカ 今朝のニュース見た？

ユリ 見た、見た。映ってたね、駄菓子屋のおばちゃん。「最初は飛行機かと思ったんですよオ。でもなんかおかしいと思ってねエ」

アスカ 似てる。やっぱ、ホントにUFOなのかな。

ユリ だと面白いけどねえ。

アスカ あれ、意外。オカルト部の部長にしては冷めてない？

ユリ うん、まあね。でも、いきなり目の前に「UFOです」って突き出されたって、すぐには信じられないでしょ。

アスカ そっか。でもユリ、ずっと熱心にUFO研究してたでしょ？

ユリ うん。確かに三年間「UFO」とか「地球外生命体」とか調べてきたけどさ。結局、UFOの写真とか、実体験の話とか、資料のほとんどがでっちあげだったでしょ？

アスカ うん…まあ確かに。

ユリ 小学校の時とかは素直に宇宙人とか信じてたけど、さすがに中3にもなるとね。どうせまた今回もデマなんじゃないの？

アスカ そうなのかなあ。でもさ、大人があんなに騒いでるんだし。何もなくて訳でもないんじゃない？

ユリ かもね。UFOかどうかは置いて、なんか大きい事情はありそうだよな。

アスカ じゃあ、リアルに考えて、ユリはなんだと思う？あれ。

ユリ なんかリアルに考えたら…アメリカが極秘で研究してきた新しい戦闘機、とか？

アスカ あくそれありえるかも！そういえば米軍基地近くにあるもんね。

ユリ アスカはなんだと思う？UFOじゃなかったら。

アスカ えくなんだろう？山下先生が作った趣味とか！

ユリ あーやってそう！あの先生も宇宙オタクだもんね。

アスカ ねえ、ミュキはなんだと思う？

ミュキ え？うん…

ユリ その謎の飛行機さ、裏山の真ん中に落ちたんでしょ？

下手奥からタクマ登場。

タクマ 飛行機じゃない、UFOだよ！

アスカ おータクマじゃん、久しぶり。

ユリ どうしたの？タクマが補習来るなんてめずらしいじゃん。

タクマ そんな事はどうでもいい。UFOだよ、UFO！

アスカ ここにもこの話題に食いついたやつがいたか。さすがオカルト部。

タクマ これはチャンスだよ！

アスカ チャンス？

ユリ なんのチャンスよ。

タクマ 実はこれから、皆を集めさせようと思ってたんだ。でも皆は英語好きだろう？今日の補習は来ると思ってたさ。

アスカ 目がすごい輝いてる。なんかイベント思いついたの？

ユリ 今度はまた何をする気？タクマちゃん。

タクマ (一拍置いて) 見に行こうよ。みんなで。UFOを。え？

タクマ 俺達が三年間科学雑誌読みあさったり、理科室で議論しあつたUFOが、今この直ぐ近くにいるんだ。

ユリ 議論って、ただ理科室に入り浸って騒いでたともいえるけど。

タクマ ホントはどんなものなのか、確かめるチャンスが来たんだよ。見に行こうよ！

アスカ え、UFOって一般公開してるの？

タクマ いや、してないと思う。だからこっそり見に行くんだ。

アスカ いつ行くの？

タクマ 今夜。

アスカ 今夜？

タクマ 今夜。

ユリ 今夜？

タクマ 今夜。

アスカ 今夜か。ずい分急だね。

タクマ いや、今夜しかチャンスは無いんだ。

アスカ 何で？

タクマ 今朝、5時ぐらいにUFOは落ちてきた。当然、今警察が現場検証のために周りを囲ってる。でも、UFOが落ちた場所は裏山の真ん中の、斜めってるビミョーに不安定なところなわけで、だから？

タクマ だから、あんなでつかいものを運ぶのは大変なんだよ。でも明日にはきつと準備が整う。だから俺達がああUFOを見れるのは今夜しかないんだ。

アスカ なるほど！でもなんで夜なの？

タクマ 警察の目を盗むなら、夜の方がいい。それに、今から準備したら出発は夕方になると思うし。

アスカ そうか。行って帰るなら泊りがけになるもんね。準備するものも多いか。じゃあ、何時にどこで集まる？

ユリ ちよつと待ってアスカ、ホントに行くの？

アスカ え、行かないの？面白そうじゃん。

ユリ 親が許すわけないよ、夜中に山の中入るなんてさあ。

アスカ 黙つときゃわかんないって。なんならウチに泊まるって事にしとけば？うち今夜お母さん出張だからお兄ちゃんしかいないし。バレないバレない。

ユリ そういう問題じゃないって。危険じゃない。うちらだけで行くんですよ？

アスカ 大丈夫だよ。一人で行くんじゃないんだし。

ユリ うちらキャンプとか全然行った事ないじゃん。何人で行っても同じだよ。

タクマ 大丈夫だよ。あの山はちっちゃい頃よく遊んでたし。庭みたいなものだよ。UFOが落ちた場所も、テレビで見えてすぐわかったし。

アスカ 頼もしい〜。ねえ、ミュキもいくでしょ？

ミュキ え？うん…：私は、いいや。

アスカ なんで!?

ミュキ 受験生だし。今日もこの後塾あるから。

アスカ 一日ぐらい休んじやだめなの？

ミュキ 親に、お金払ってもらってるし。それに、やっぱり危ないよ。ほら。危険だって。

ユリ 警察に補導とかされたら、推薦危なくなっちゃうよ。

タクマ そんなに偏差値高い高校に行かないやならない理由があるのかよ。

ミュキ そういう訳じゃないけど…

ユリ まだUFOって決まったわけじゃないんだよ？

タクマ 決まる頃には俺達は二度と見られなくなってるよ。

アスカ じゃなきゃ、オジサンオバサンになつてから博物館とかで、たっかいお金はらつて、ガラス越しに見るとかね。

タクマ そんなのつまんねえよ。

ミュキ でも…：やつぱり、今が一番大事な時でしょ。受験生として。

タクマ …：俺達にだって大事な時だよ。受験生としてとかじゃなくて、一緒にいられる時間が、もう少しでなくなる俺達としてさ。

アスカ そうだよ。高校に行ったら、みんなバラバラになるんだよ？一緒に遊べるのは、今年の夏が最後になるかもしれないんだよ？

タクマ それに、俺達働いてるサラリーマンとかじゃないんだ。夏休み中の中学生なんだよ。夏休みを楽しむ権利があるはずだよ。

ミュキ 夏休み…。

逆光	
音楽カッ トイン	<p>アスカ それにさ、もしUFOが本物じゃなくても、それはそれでいいじゃない。思い出作りに、行こう。</p> <p>ユリ ……わかった。私も行くよ。オカルト部部长として。</p> <p>タクマ 本当か！</p> <p>ユリ あんた達だけじゃ心配だし。</p> <p>アスカ やったあ！</p> <p>タクマ ミユキは？</p> <p>ミユキ ……。</p> <p>タクマ 夕方5時、森の入り口のお地藏さんのところで集合しよう。</p> <p>アスカ ミユキ、待つてるからね。</p> <p>曲中のドラム音が鳴ったところで、四人、机と椅子を移動させ、一本橋、茨、トネルのオブジェを作る。アスカ、ユリ、タクマが去る。三人が着替えている間に、ミユキが三人のリュックサックを舞台集王に運ぶ。ミユキが去る。</p>

続